

## 第 2 令和 4 年度(2022 年度)下半期に おける補正予算の状況

---

補正予算とは、当初予算の調製後に生じた事由に基づいて、既定の予算に追加、減額及びその他の変更を加えるものです。

令和 4 年度(2022 年度)下半期においては、新型コロナウイルス感染症等の対応のため、12 月定例会、2 月定例会に補正予算案を提出し、令和 4 年(2022 年)12 月 22 日、令和 5 年(2023 年)2 月 28 日にそれぞれ議決されました。

また、議会の議決すべき事件について特に緊急を要するため議会を招集する時間的余裕がないことが明らかであると認めるとき等の理由で、知事が議決事件を処分することを専決処分といいます。その要件に当たる事件について、令和 4 年(2022 年)11 月 7 日に専決処分を行いました。



## 第2 令和4年度（2022年度）下半期における補正予算の状況

令和4年度（2022年度）の一般会計の最終予算額は、令和3年度（2021年度）と比較しますと、905億58百万円、8.2%の減少となります。

なお、補正予算の歳入歳出の詳細は、付表4（45～47ページ）のとおりです。

＜一般会計及び特別会計の各補正における予算規模及び最終予算額＞

（単位：百万円）

区分	9月補正後 現計予算額	11月 専決額	12月 補正額	2月 補正額	令和4年度 最終予算額
一般会計	938,276	810	56,658	11,998	1,007,741
特別会計	311,474		0	4,872	316,347
合計	1,249,750	810	56,658	16,870	1,324,088

※ 各項目についての計数は、表示単位未満を四捨五入したものであり、その内訳は合計と合致しない場合があります。

### 1 一般会計

#### ①11月補正予算（知事専決処分）（810百万円）

財源[国庫支出金 810 百万円]

◇補正内容

(1) 新型コロナウイルス感染症への対応	810 百万円
・ 県内宿泊・日帰り旅行キャンペーン	810 百万円

#### ②12月補正予算（56,658百万円）

財源[地方交付税 1,521 百万円、分担金及び負担金 1,099 百万円、国庫支出金 35,153 百万円、繰入金 0 百万円、繰越金 2,506 百万円、諸収入 365 百万円、県債 16,014 百万円]

◇補正内容（主なもの）

(1) 新型コロナウイルス感染症への対応	12,682 百万円
・ 物価高騰の影響を受けた事業者への支援	4,639 百万円
・ 県内宿泊・日帰り旅行キャンペーン	3,112 百万円
(2) 防災・減災、国土強靱化への対応	30,607 百万円

・道路施設保全改築費	3, 6 5 9 百万円
・農村地域防災減災事業	2, 3 7 2 百万円

### ③ 2月補正予算 (11, 998 百万円)

財源[県税 2, 525 百万円、地方消費税清算金 5, 627 百万円、地方譲与税 10, 762 百万円、地方特例交付金 362 百万円、地方交付税 10, 781 百万円、交通安全対策特別交付金▲2 百万円、分担金及び負担金▲480 百万円、使用料及び手数料▲165 百万円、国庫支出金 1, 688 百万円、財産収入 72 百万円、寄附金 304 百万円、繰入金▲35, 364 百万円、繰越金 13, 286 百万円、諸収入▲890 百万円、県債 3, 493 百万円]

#### ◇補正内容 (主なもの)

(1) 新型コロナウイルス感染症への対応	5, 1 0 9 百万円
・新型コロナウイルス感染症患者等入院病床確保事業	1, 9 8 5 百万円
・新型コロナウイルス感染症入院医療機関設備整備事業	5 0 0 百万円
(2) 国の補正予算対応分	2 9, 2 7 9 百万円
・なりわい再建支援事業	9, 0 7 3 百万円
・直轄災害復旧事業負担金	6, 9 5 6 百万円

## 2 特別会計

特別会計の最終予算は、下半期において、総額 48 億 72 百万円の増額補正をした結果、3, 163 億 47 百万円となり、前年度に比べ 78 億 81 百万円、2.4%の減額となります。

なお、下半期における各特別会計の予算額は、付表 5 (48 ページ) のとおりです。